

図書館通信

最上校図書委員会

No.4 5月17日



読書アンケート・図書館購入希望図書調査にご協力、ありがとうございました。
結果をまとめましたので、ご報告します。



4. 好きな作家は？(漫画家は入っていません)

- ・住野 よる ・池田 晶子 ・辻村 深月
- ・山田 悠介 ・島田 ゆか ・最果 タヒ
- ・川原 礫 ・顎木 あくみ ・中村 まさみ
- ・乙一 ・コナン ドイル ・エミリー ロッダ

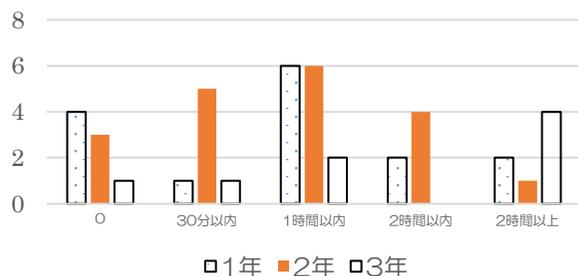
5. 定期購読している雑誌は？

ジャンプ が上げられました。

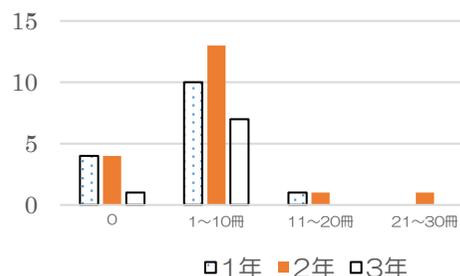
1. 本を読むことは好きですか？



2. 1日の読書時間はどれ位ですか？



3. 1ヶ月に何冊の本を読みますか？



最上校の生徒の皆さんは本に親しみ、読書家が多いようです。図書委員会としても、本の選定や企画の計画など委員会活動に意欲がわきます。ぜひ、図書館をご利用ください。



6. 心に残っている本、感動した本？

14 歳からの哲学

今夜もしぼくが死ななければ

14 歳の君へ

オバケだってカゼをひく

また同じ夢を見ていた

スマホを落とすただけなのに

えんとつ町のプペル

優しい死神の飼い方

罪人が祈るとき

震える脳を抱きしめる

塩の街

君の臍臓を食べたい

よるのばけもの

うそつきうそつき

かくしごと

文学少女インセイン

デルトラクエスト

マリと子犬の物語

レインツリーの国

100万回生きたねこ

キップをなくして

死ぬんじゃねーぞ

白旗の少女

つめたいよるに

星守る犬

かがみの孤城

以上の本があげられました。

7. 読んでみたい本・購入してほしい本？

ぼくモグラキツネ馬 冷たい校舎の時は止まる

薬屋のひとりごと 毒舌訳哲学者の言葉

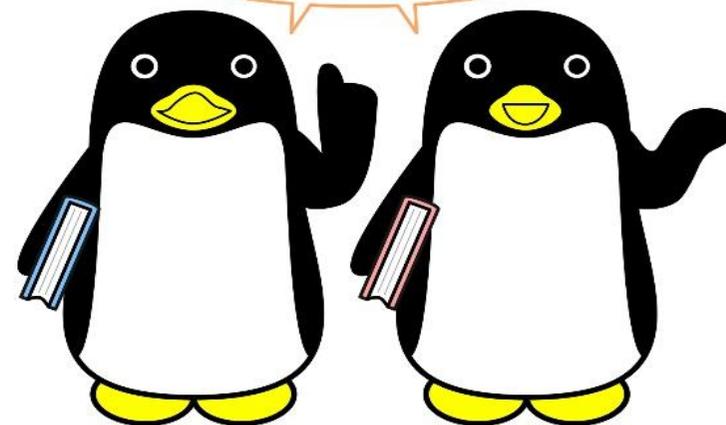
私の幸せな結婚 冒険者たちガンバと15匹の仲間

スロウハイツの神様 えんとつ町のプペル

記憶屋 赤い人 この素晴らしい世界に祝福を

以上の本があげられました。

6月は「希望アンケート結果特集」を企画中です。これから、図書委員会で、いろいろな企画を計画していきますので、ぜひ、ご参加、ご協力下さい。



朝読書にオススメの本！



「Day to Day」

2020年4月7日緊急事態宣言発令！

ステイホームが呼びかけられ、作家と出版社に出来ることは何か？そんな思いから立ち上がった試みでした。

日本を代表する作家陣が書き下ろした、短い小説や、エッセイを一日一話、無料公開すること。

この企画に賛同して参加した作家さんは100人、これだけのそうそうたる顔ぶれが一同にかいするのはとてもめずらしいこと、この豪華作家陣が手掛けたのはどれも2、3分で読める短い作品です。日々、更新される物語はステイホームの読者にとって、癒しや楽しみになりました。全てに共通していることは、2020年4月1日以降の日本を一日ずつ描くこと。この一年を忘れずに、前に進める企画をと始まった「Day to Day」。この連載企画が書籍化され発売しました。

心がナイーブになっている時、心の高度に合うものを探すのって、すごく難しいと思います。自分が今まですごく大好きで見ていた作品に傷ついてしまったりとか？

いろんな書き手の人が、ある日本の一日を題材にして書いていて、

いろんな種類の物語が入っています。心の高度と

ちょうど合うものを見つけられると思います。

同様に、マンガ版も発売されました。

賛同した作家さんの最新刊を紹介します。

「正欲」 朝井リョウ著

あってはならない感情なんて、この世にない。それはつまり、いてはいけない人間なんて、この世にいないということだ。共感を呼びぶ傑作か？目を背けたくなる問題作か？

「不可逆少年」 五十嵐律人著

不可解なことに、被害者は全員同じ高校に縁のある人々だった。被害者遺族の男子高校生を担当する真昼は、思わぬ形で事件の真相に迫る。



「恋に焦がれたブルー」 宇山佳佑著

あなたといると身体が焦がれて痛くなる。あなたがいないと心が涙で痛くなる。靴職人を目指す高校生と、不思議な病を抱える少女の、切なく胸を焦がす、かけがえのない恋の物語。

「灰の劇場」 恩田陸著

大学の同級生の二人の女性は一緒に住み、そして、一緒に飛び降りた。いま、「三面記事」から「物語」がはじまる

「傷痕のメッセージ」 知念実希人著

「死んだらすぐに遺体を解剖して欲しい」医師の千早が父の遺言に従い遺体を解剖すると胃の内壁に暗号が見つかった。現在と過去で絡み合う謎を、千早と紫織の医師コンビが解き明かす

「悪の芽」 貫井徳郎著

犯人は自殺。無差別大量殺人はなぜ起こったのか？元同級生が辿り着いた、衝撃の真実とは。

「幕間のモノログ」 長岡弘樹著

ドラマや映画の撮影現場で起こる事件の謎を、ベテラン俳優が時に厳しく、時にやさしく解き明かしていく。

「新 謎解きはディナーのあとで」 東川篤哉著

執事探偵×令嬢刑事のミステリ、新章始動！

宝生麗子の後輩に天然キャラの新米刑事・若宮愛里が加わり、警視庁に栄転した風祭警部は大きなミスを犯して



国立署に舞い戻り、新たなメンバーで難事件に挑むが!?執事探偵・影山の推理と毒舌が冴えわたる。

「白鳥とコウモリ」 東野圭吾著

遺体で発見された善良な弁護士。一人の男が殺害を自供し事件は解決のはずだった。すべて、私がやりました。すべての事件の犯人は私です。

「ドキュメント」 湊かなえ著

人と人。対面でのコミュニケーションが難しくなった今だからこそ、伝えるって何だ？ということ、青海学院放送部の皆と、真剣に考えてみました。興奮と感動の部活動小説。

